科目名 クラス 講義区分	科目ナンバリング	曜時	科目名 クラス 講義区分	科目ナンバリング	曜時
博物館経営論 <秋>	MUSE2400	月4			

【教員氏名】

井上 敏

- ・研究室:聖アンデレ館8階822号室
- ・オフィスアワー:事前にメールで連絡をしてください。基本的に月曜、水曜、木曜となります
- ・メールアドレス: s-inoue@andrew.ac.jp

【単位数】

2 単位

【授業形態】

『講義』

【講義・演習概要】

この講義では①博物館の経営基盤、②博物館の経営、③博物館における連携、の3つの内容に大 きく分けて行う。①では博物館経営の基盤となる基本的な事柄について、②ではその基盤の上に 立って行われる博物館経営の考え方について、③では自館だけでなく、他の様々な組織との連携 の必要性について講義する。

【学習(到達)目標】

博物館の形態面と活動面における適切な管理・運営について基礎的な事柄を理解した上で、博物 館経営(ミュージアムマネージメント)に関する基礎的能力を養う。

【講義・演習計画】

第1回:ガイダンス

第2回:博物館の経営基盤(1)-ミュージアムマネージメントとは?

第3回:博物館の経営基盤(2)-博物館の行財政制度

第4回:博物館の経営基盤(3)-財務 第5回:博物館の経営基盤(4)-施設・設備 第6回:博物館の経営基盤(5)-博物館の組織と職員

第7回:博物館の経営(1)-博物館の使命・計画・評価 第8回:博物館の経営(2)-博物館の倫理(行動規範) 第9回:博物館の経営(3)ー博物館の危機管理(1) 第10回:博物館の経営(4)-博物館の危機管理(2)

第11回:博物館における連携(1) - 市民参画 (友の会、ボランティア、支援組織)

第12回:博物館における連携(2)-博物館ネットワーク・他館との連携

第13回:博物館における連携(3)-博物館と他機関との連携

第14回:博物館における連携(4)-地域社会と博物館

第15回:まとめ

【成績評価の方法】

試験評価:70% 出席:30%

この科目はまず第一に博物館学芸員課程という資格課程の科目なので、全回遅刻厳禁であり、毎 回出席すること。

【参考文献】

講義中、指示する。

【事前および事後学習の指示(事前学習 30 時間 事後学習 30 時間)】

現在の博物館を取り巻く状況を理解するために新聞やテレビのニュースをよく見ておくこと。

【キーワード】 博物館経営 ミュージアム・マネージメント 文化経営 独立行政法人制度 指定管理者制度 公益法人制度 危機管理

【備考(管理者用)】

(旧:博物館学各論Ⅱ)2~11生読替